

アジアにおける肺癌個別化医療の確立を目指したゲノムスクリーニング研究

1. 研究の対象

本研究は、アジア人を対象とした肺癌遺伝子スクリーニング基盤(LC-SCRUM-Asia)に参加している病院で診療されている患者さんのうち、本研究への参加に同意された肺がん患者さんを対象とします。また、この研究は、2013年2月～2019年8月までにLC-SCRUM-Asiaで実施した「RET融合遺伝子等の低頻度の遺伝子変化陽性肺癌の臨床病理学的、分子生物学的特徴を明らかにするための前向き観察研究」(以下、「RET等低頻度肺癌観察研究」)、及び2019年6月～2024年3月までに「アジア人の非小細胞肺癌における個別化医療の確立を目指した遺伝子スクリーニングとモニタリングのための多施設共同前向き観察研究」(以下、「アジア人肺癌観察研究」)を継続し、さらに新規研究として発展させる研究であるため、「RET等低頻度肺癌観察研究」と「アジア人肺癌観察研究」に登録した患者さんのうち、研究データや残余検体の二次利用に同意された方も対象とします。

2. 研究目的・方法

【研究の目的】

この研究は、肺がん患者さんを対象に、肺がんの治療標的となる遺伝子変化や蛋白発現変化を調べて、その特徴を明らかにすること、それらを標的とした治療薬や診断薬の開発を推進し、肺がんにおける個別化医療の発展へ貢献していくこと、さらには、我が国のデータ、アジア太平洋地域で実施している肺癌遺伝子スクリーニング(LC-SCRUM-AP)のデータ、早期肺癌の遺伝子スクリーニング研究(LC-SCRUM-Advantage/MRD)のデータ、及び薬剤耐性変異スクリーニング研究(LC-SCRUM-TRY)のデータを全て統合し、アジア太平洋地域における大規模肺癌臨床ゲノム統合データベースを構築することを目的とします。

【研究の方法】

LC-SCRUM-Asiaに参加している病院の肺がん患者さんを対象に、同意の得られた患者さんの肺がん検体を使って遺伝子解析や蛋白発現解析を行います。また、患者さんの臨床情報を収集して、特定の遺伝子変化や蛋白発現変化のある肺がんの特徴を調べます。解析の結果は担当医に報告されるので、特定の遺伝子変化や蛋白発現変化を標的とする治療薬の治験があれば、その治験に参加することも可能です。集められた遺伝子解析結果や臨床情報は、この研究に参加する病院や、診断薬や治療薬の開発を行っている企業に提供し、活用されます。提供して頂いた検体や、解析データ、臨床情報などのデータは、今後、新しい診断法や治療法を確立していくうえで、かけがえのない非常に重要なものになります。従って、本研究に参加した患者さんのうち、今後の研究のために検体や研究データを利用すること(二次利用)に同意された患者さんの検体や研究データは、研究事務局の厳重な管理のもとで保存されます。

同様に、これまで行ってきた「RET 等低頻度肺癌観察研究」、「アジア人肺癌観察研究」で集められた検体や研究データも非常に貴重なものであるため、検体や研究データの二次利用に同意された方のみ、検体や研究データを本研究に引き継ぎ、本研究の中で行う解析に利用します。本研究で行う遺伝子解析や蛋白発現解析を下記に示します。

- オンコマイン・プレジジョン・アッセイ(OPA)：次世代シーケンス解析という遺伝子解析法で50種類の遺伝子の変化を調べます。
- 多重免疫染色：蛍光免疫染色法という方法で複数の蛋白の発現を解析します。
- オーピーエーリキッド(OPA リキッド)、ガーダント 360(G360)、ノーススター・セレクト(Northstar Select)：いずれも血液を用いて遺伝子解析を行い50~100種類の遺伝子の変化を調べます。
- RT-PCR、スマートフュージョン解析(Smart Fusion 解析)、全RNAシーケンス解析：いずれもPCRという方法や次世代シーケンス解析という遺伝子解析法で、融合遺伝子を解析します。

これらの解析の結果、未知の新しい遺伝子変化が見つかったとき等に、検体の二次利用について同意が得られている場合は、必要に応じて追加でPCR法、RT-PCR法、免疫組織化学染色法、FISH法、ダイレクトシーケンス法、次世代シーケンス法などの適切な解析を行い、がん細胞で起こっている遺伝子変化、遺伝子発現、及びその頻度などを詳しく調べます。OPA、多重免疫染色、OPA リキッド(又はG360、Northstar Select)による解析結果は担当医へ報告します。その他の解析結果は、肺がんの発症に関連しているかどうか、肺がんの治療標的になるかどうか、まだ分かっていないものが多く含まれるため、原則、担当医には報告しません。ただし、得られた結果が、あなたの治療にとって有益な情報の可能性がある、あるいは薬剤の臨床試験の対象になると研究代表者が判断した場合には、研究事務局から担当医にその結果を報告します。なお、新たな研究の概要や研究機関については新たな研究に関わる機関の公式ホームページ等でお知らせいたします。国立がん研究センターが参加する研究の公開情報については国立がん研究センターの公式ホームページより確認することができます。<https://www.ncc.go.jp/jp/>

本研究にかかる費用は、解析内容に応じて、日本医療研究開発機構(AMED)研究費、SCRUM-Japan 参加企業、Thermo Fisher 社が負担します。なお、解析費用を実際に負担する公的研究費、製薬企業に関しては随時変更となるため、国立がん研究センター SCRUM-Japan のホームページ(<http://www.scrum-japan.ncc.go.jp/index.html>)にその詳細を公開していますので、ご確認下さい。

検体や研究データの二次利用について、患者さん、もしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、お問合せ先に記載ある連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

この研究の研究実施期間は、研究許可日から2024年3月までとなります。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

研究に用いる検体は、患者さんの診療で診断や治療のために採取された肺がんの切除検体、生検検体、気管支洗浄液、胸水、血液等です。

収集する臨床情報は、診療施設名、年齢、生年月日(任意)、性別、喫煙歴、同意取得日、提出検体の種類・採取日・採取方法・採取部位、組織型、Performance status(PS)、臨床病期、転移・再発部位、治療経過、治療効果、予後(転帰)等です。「RET等低頻度肺癌観察研究」、「アジア人肺癌観察研究」で集められたこれらの検体や臨床情報も、二次利用に同意された方のもののみ、この研究で継続して使用します。検体や情報の取り扱いについては、本研究や「RET等低頻度肺癌観察研究」の研究計画書に記載されている内容に従って、研究事務局の厳重な管理のもとで行います。

4. 外部への試料・情報の提供

この研究では、遺伝子解析や蛋白発現解析を行うために、検体を株式会社 LSI メディエンス社、ユーロフィンジェネティックラボ株式会社、タカラバイオ株式会社、株式会社理研ジェネシス、Guardant Health 社(ガーダントヘルス社)、BillionToOne 社(ビリオントゥワン社)に送ります。解析後に残った検体は、本研究で定められた方法に従って適切に廃棄または保管されます。「RET等低頻度肺癌観察研究」、「アジア人肺癌観察研究」で既に保管されている残余検体についても二次利用について同意が得られた方のみ、さらなる解析を行う時には、同様にこれらの検査会社に検体を送ります。その場合も、解析後に残った検体は、本研究で定められた方法に従って適切に廃棄または保管されます。

また、この研究では遺伝子解析や蛋白発現解析の結果、薬剤の臨床試験の対象となるような遺伝子変化や蛋白発現変化が検出された場合、研究事務局の判断で、その解析結果と関連する臨床試験の情報を、担当医に報告します。その際に、一部の臨床試験についてはパラダイム・ヘルス社(Paradigm Health 社)という臨床試験を支援する会社に、臨床試験の対象となりそうな患者さんの抽出を依頼します。パラダイム・ヘルス社は、この研究のデータベースにアクセスして、臨床試験の対象となりそうな患者さんを抽出して、研究事務局に報告します。また、対象患者さんの情報の一部を、臨床試験を実施する製薬企業に提供することもあります。その際に、「RET等低頻度肺癌観察研究」、「アジア人肺癌観察研究」の解析データや臨床データにもアクセスして、臨床試験の対象となりそうな患者さんを抽出し、対象患者さんの情報の一部を、臨床試験を実施する製薬企業に提供する可能性があります。

更に、研究で得られた解析データや収集された臨床情報などの研究データは、当センターの研究事務局及び LC-SCRUM-Asia データセンター業務を契約に基づいて委託した、株式会社 Precision Medicine Asia(PREMIA 社)に送られ、研究責任者・研究事務局の監督の下、特定の関係者以外がアクセスできない状態で保管、管理します。

「RET等低頻度肺癌観察研究」、「アジア人肺癌観察研究」に参加した患者さん、もしくは患者さんの代理人の方で、本研究のために検体や研究データの二次利用をご了承いただけない場合は本研究の対象としませんので、お問合せ先に記載ある連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

この研究で検体や情報を提供する企業のうち、外国の企業は下記の通りです。

●ガーダントヘルス社/ビリオン・トゥー・ワン社/パラダイム・ヘルス社(いずれもアメリカ合衆国)
当該外国における個人情報保護制度は以下を参照。

<https://www.ppc.go.jp/personalinfo/legal/kaiseihogohou/#gaikoku>

プライバシーポリシー

ガーダントヘルス社: <https://guardanthealth.com/contact/privacy-policy/>

ビリオン・トゥー・ワン社: <https://billiontoone.com/privacy-policy/>

パラダイム・ヘルス社: <https://www.paradigm.inc/privacy>

外国の企業には、あなたの検体と、この研究に参加した時の臨床情報が提供されます。臨床情報は、容易に個人を特定できないように記号化した番号により管理し、提供先の安全管理措置を契約等で規定した上で提供されます。

5. 研究組織

【研究代表者】

国立がん研究センター東病院 呼吸器内科 後藤功一

【研究責任者】

国立がん研究センター東病院 呼吸器内科 後藤功一

【研究事務局】

国立がん研究センター東病院 呼吸器内科 葉清隆、松本慎吾、善家義貴、泉大樹

事務担当: 村田由利、越野久美、中島美穂

〒277-8577

住所 千葉県柏市柏の葉 6-5-1

電話: 04-7135-5108(事務局直通)

FAX: 04-7135-5101

E-mail: LC-SCRUM-Asia@east.ncc.go.jp

【共同研究者】

国立がん研究センター東病院 呼吸器内科 杉山栄里、宇田川響

国立病院機構 長崎医療センター 呼吸器内科 池田喬哉

国立がん研究センター中央病院 呼吸器内科 大江裕一郎、吉田達哉

【研究参加施設】

本研究の参加施設は、研究の進捗に伴い随時変更します。最新の研究参加施設は、国立がん研

究センター SCRUN-Japan のホームページ(<http://www.scrum-japan.ncc.go.jp/index.html>)に掲載しています。

【データセンター/EDC/臨床ゲノムデータベース管理】

株式会社 Precision Medicine Asia (PREMIA)

〒105-0022

東京都港区海岸 1-2-3

汐留芝離宮ビルディング 21 階

電話番号: 03-5403-5973

株式会社 Precision Medicine Asia (PREMIA) データセンター

連絡先: 〒277-0871 千葉県柏市若柴 226-44 KOIL TERRACE 303

TEL: 04-7135-5108

FAX: 04-7135-5101

E-mail: lc_dc@east.ncc.go.jp

【解析委託機関】

株式会社 LSI メディエンス

〒105-0023

東京都港区芝浦一丁目 2 番 3 号

電話番号: 03-6400-2011

ユーロフィンジェネティックラボ株式会社

〒060-0009

北海道札幌市中央区北 9 条西 15 丁目 28 番地 196

札幌 IT フロントビル 3F

TEL.011-644-7301

株式会社理研ジェネシス

〒210-0821

神奈川県川崎市川崎区殿町 3 丁目 25 番 22 号

ライフイノベーションセンター3 階

電話番号: 044-277-3611

タカラバイオ株式会社

〒525-0058

滋賀県草津市野路東七丁目4番38号

電話番号:077-567-9262

ガーダントヘルス社(Guardant Health, Inc.)

住所:505 Penobscot Dr Redwood City, CA 94063 USA

電話番号:+1(855)698-8887

ビリオン・トゥー・ワン社(BillionToOne Inc.)

住所:1035 O' Brien Drive, Menlo Park, CA 94025 USA

電話番号:+1(650)460-2551

【ローカルデータマネージャー派遣会社】

株式会社アクセライズ・サイト

〒101-0052 千代田区神田小川町1-5-1 神田御幸ビル8F

TEL:03-5577-4175

【臨床試験候補患者抽出業務委託機関】

パラダイムヘルス社(Paradigm Health, Inc.)

住所:175 S. 3rd Street, Suite 1000, Columbus, Ohio 43215, USA

電話番号:(確認中)

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:

研究責任者: 横須賀共済病院 呼吸器内科 坂下 博之

住所:神奈川県横須賀市米が浜通 1-16 電話番号:046-822-2710

対応時間: 平日月曜日から金曜日、午前9時から午後5時まで

| No. | 施設名 | 施設代表者 |
|-----|------------------------------|--------|
| 1 | 国立がん研究センター東病院 | 後藤 功一 |
| 2 | 国立がん研究センター中央病院 | 大江 裕一郎 |
| 3 | 静岡県立静岡がんセンター | 村上 晴泰 |
| 4 | 兵庫県立がんセンター | 里内 美弥子 |
| 5 | 国立病院機構 九州がんセンター | 豊澤 亮 |
| 6 | 飯塚病院 | 飛野 和則 |
| 7 | 独立行政法人国立病院機構 大阪刀根山医療センター | 森 雅秀 |
| 8 | 大曲厚生医療センター | 中川 拓 |
| 9 | 金沢大学附属病院 | 矢野 聖二 |
| 10 | 東京医科歯科大学病院 | 宮崎 泰成 |
| 11 | 北里大学病院 | 佐藤 崇 |
| 12 | 国立病院機構 四国がんセンター | 上月 稔幸 |
| 13 | 北海道大学病院 | 榊原 純 |
| 14 | 仙台厚生病院 | 杉坂 淳 |
| 15 | 大垣市民病院 | 安部 崇 |
| 16 | 九州大学病院 | 岡本 勇 |
| 17 | 鳥取大学医学部附属病院 | 小谷 昌広 |
| 18 | 国立国際医療研究センター病院 | 軒原 浩 |
| 19 | 地方独立行政法人大阪府立病院機構 大阪国際がんセンター | 西野 和美 |
| 20 | 京都大学医学部附属病院 | 味水 瞳 |
| 21 | 日本赤十字社医療センター | 宮本 信吾 |
| 22 | 順天堂大学医学部附属順天堂医院 | 金丸良太 |
| 23 | 福島県立医科大学附属病院 | 金沢 賢也 |
| 24 | 近畿大学病院 | 津谷 康大 |
| 25 | 杏林大学医学部附属病院 | 高田 佐織 |
| 26 | KKR札幌医療センター | 伊藤 健一郎 |
| 27 | 群馬県立がんセンター | 増淵 健 |
| 28 | 熊本地域医療センター | 津村 真介 |
| 29 | 地方独立行政法人大阪府立病院機構大阪はびきの医療センター | 鈴木 秀和 |
| 30 | 大阪市立総合医療センター | 駄賀 晴子 |
| 31 | 茨城県立中央病院・茨城県地域がんセンター | 鏑木 孝之 |
| 32 | 新潟県立がんセンター新潟病院 | 田中 洋史 |
| 33 | がん感染症センター都立駒込病院 | 細見 幸生 |
| 34 | 大阪大学医学部附属病院 | 白山 敬之 |
| 35 | 国立病院機構京都医療センター | 今北 卓間 |
| 36 | 弘前大学医学部附属病院 | 當麻 景章 |
| 37 | 東北大学病院 | 宮内 栄作 |
| 38 | 神戸大学医学部附属病院 | 立原 素子 |
| 39 | JCHO 北海道病院 | 原田 敏之 |
| 40 | 岡山大学病院 | 大橋 圭明 |
| 41 | 国立病院機構 旭川医療センター | 藤田 結花 |
| 42 | 神奈川県立循環器呼吸器病センター | 関根 朗雅 |
| 43 | 坂総合病院 | 渡辺 洋 |
| 44 | 日本医科大学附属病院 | 清家 正博 |

| No. | 施設名 | 施設代表者 |
|-----|----------------------|--------|
| 45 | 国立病院機構 岩国医療センター | 久山 彰一 |
| 46 | 信州大学医学部 | 小泉 知展 |
| 47 | 大阪医科薬科大学病院 | 藤阪 保仁 |
| 48 | 旭川医科大学病院 | 佐々木 高明 |
| 49 | 久留米大学病院 | 東 公一 |
| 50 | 県立広島病院 | 土井 美帆子 |
| 51 | 済生会熊本病院 | 坂田 能彦 |
| 52 | 聖マリアンナ医科大学病院 | 古屋 直樹 |
| 53 | 慶應義塾大学病院 | 安田 浩之 |
| 54 | 佐賀県医療センター好生館 | 岩永 健太郎 |
| 55 | 福岡大学病院 | 藤田 昌樹 |
| 56 | 大阪急性期・総合医療センター | 上野 清伸 |
| 57 | 近畿中央呼吸器センター | 沖塩 協一 |
| 58 | 東海大学医学部付属病院 | 浅野 浩一郎 |
| 59 | 国立病院機構 山口宇部医療センター | 近森 研一 |
| 60 | 埼玉県立がんセンター | 山根 由紀 |
| 61 | 岩手医科大学附属病院 | 前門戸 任 |
| 62 | 山形県立中央病院 | 遠藤 誠 |
| 63 | 香川大学医学部附属病院 | 金地 伸拓 |
| 64 | 鹿児島大学病院 | 水野 圭子 |
| 65 | 横浜市立市民病院 | 上見 葉子 |
| 66 | 国立病院機構 福岡東医療センター | 高田 昇平 |
| 67 | 名古屋大学医学部附属病院 | 森瀬 昌宏 |
| 68 | 国家公務員共済組合連合会 横須賀共済病院 | 坂下 博之 |
| 69 | 宮崎県立宮崎病院 | 姫路 大輔 |
| 70 | 社会保険 大牟田天領病院 | 本田 泉 |
| 71 | 岩手県立中央病院 | 宇部 健治 |
| 72 | 長崎大学病院 | 行徳 宏 |
| 73 | 佐世保市総合医療センター | 梅山 泰裕 |
| 74 | 愛知県がんセンター | 藤原 豊 |
| 75 | 千葉県がんセンター | 新行内 雅斗 |
| 76 | 大阪府済生会吹田病院 | 岡田あすか |
| 77 | 新潟大学医歯学総合病院 | 渡部 聡 |
| 78 | 関西医科大学附属病院 | 倉出 宝保 |
| 79 | 亀田総合病院 | 大槻 歩 |
| 80 | 順天堂大学医学部附属浦安病院 | 佐々木 信一 |
| 81 | 島根大学医学部附属病院 | 磯部 威 |
| 82 | 埼玉県立循環器・呼吸器病センター | 鍵山 奈保 |
| 83 | 国立病院機構 九州医療センター | 山崎 宏司 |
| 84 | 福井大学医学部附属病院 | 石塚 全 |
| 85 | 日本赤十字社 長野赤十字病院 | 倉石 博 |
| 86 | 浦添総合病院 | 石垣 昌伸 |
| 87 | 佐久総合病院佐久医療センター | 柳澤 悟 |
| 88 | 田附興風会医学研究所 北野病院 | 神野 志織 |
| 89 | 富山県立中央病院 | 津田 岳志 |

| No. | 施設名 | 施設代表者 |
|-----|---------------------|--------|
| 90 | 富山大学附属病院 | 猪又 峰彦 |
| 91 | 神奈川県立がんセンター | 加藤 晃史 |
| 92 | 諏訪中央病院 | 鈴木 進子 |
| 93 | 東京警察病院 | 青野 ひろみ |
| 94 | 神戸市立医療センター中央市民病院 | 富井 啓介 |
| 95 | 国立病院機構 姫路医療センター | 加藤 智浩 |
| 96 | 国立病院機構 大牟田病院 | 出水 みいる |
| 97 | 国立病院機構 米子医療センター | 唐下泰一 |
| 98 | 福井県立病院 | 小嶋 徹 |
| 99 | 兵庫県立尼崎総合医療センター | 齋藤 恵美子 |
| 100 | 自治医科大学附属さいたま医療センター | 山口 泰弘 |
| 101 | 産業医科大学 | 森 将鷹 |
| 102 | 横浜市立大学附属市民総合医療センター | 寺西 周平 |
| 103 | 宮崎大学医学部附属病院 | 宮崎 泰可 |
| 104 | 三井記念病院 | 峯岸 裕司 |
| 105 | 国家公務員共済組合連合会横浜南共済病院 | 小泉 晴美 |
| 106 | 横浜市立大学附属病院 | 小林信明 |
| 107 | 倉敷中央病院 | 横山 俊秀 |
| 108 | 船橋市立医療センター | 平野 聡 |
| 109 | 市立伊丹病院 | 原 聡志 |
| 110 | 自治医科大学附属病院 | 瀧上 理子 |
| 111 | 獨協医科大学病院 | 仁保 誠治 |
| 112 | 佐賀大学医学部附属病院 | 中島千穂 |
| 113 | 国立病院機構 名古屋医療センター | 沖 昌英 |
| 114 | 国立病院機構 嬉野医療センター | 小宮 一利 |
| 115 | 市立福知山市民病院 | 原田 大司 |
| 116 | 手稲溪仁会病院 | 横尾 慶紀 |
| 117 | 神戸赤十字病院 | 杉本 啓介 |
| 118 | 兵庫医科大学病院 | 大搦 泰一郎 |
| 119 | 鳥取県立中央病院 | 上田 康仁 |
| 120 | 岡山済生会総合病院 | 川井 治之 |
| 121 | 京都府立医科大学附属病院 | 岩破 将博 |
| 122 | 土浦協同病院 | 稲垣 雅春 |
| 123 | 大分県立病院 | 森永 亮太郎 |
| 124 | 洛和会音羽病院 | 坂口 才 |
| 125 | 藤田医科大学病院 | 今泉 和良 |
| 126 | 国家公務員共済組合連合会 高松病院 | 市川 裕久 |
| 127 | 神戸低侵襲がん医療センター | 秦 明登 |
| 128 | 姫路赤十字病院 | 岸野 大蔵 |
| 129 | 北海道がんセンター | 大泉 聡史 |
| 130 | 新潟県立中央病院 | 石川大輔 |
| 131 | 東京都済生会中央病院 | 谷 哲夫 |
| 132 | 愛知医科大学病院 | 久保 昭仁 |
| 133 | 済生会宇都宮病院 | 仲地 一郎 |
| 134 | 国立病院機構 岡山医療センター | 藤原 慶一 |

| No. | 施設名 | 施設代表者 |
|-----|-------------------------|--------|
| 135 | 札幌南三条病院 | 西條 浩 |
| 136 | 国立病院機構金沢医療センター | 北 俊之 |
| 137 | 国立病院機構 熊本再春医療センター | 小林 広典 |
| 138 | 石川県立中央病院 | 西 耕一 |
| 139 | JR東京総合病院 | 河野 千代子 |
| 140 | 諏訪赤十字病院 | 蜂谷 勤 |
| 141 | 南九州病院 | 是枝 快房 |
| 142 | 西宮市立中央病院 | 山口 統彦 |
| 143 | 春日部市立医療センター | 木曾原 昶 |
| 144 | 北九州市立医療センター | 土屋 裕子 |
| 145 | 上尾中央総合病院 | 鈴木 直仁 |
| 146 | 市立池田病院 | 田幡 江利子 |
| 147 | 長野市民病院 | 野沢 修平 |
| 148 | 宝塚市立病院 | 高瀬 直人 |
| 149 | 徳島赤十字病院 | 石倉久嗣 |
| 150 | 国立病院機構東京病院 | 日下 圭 |
| 151 | 国立病院機構南京都病院 | 荻原 雄一 |
| 152 | 大阪府結核予防会 大阪複十字病院 | 木村 裕美 |
| 153 | 宮城県立がんセンター | 福原 達朗 |
| 154 | 武蔵野赤十字病院 | 瀧 玲子 |
| 155 | 市立青梅総合医療センター | 磯貝 進 |
| 156 | 岡山ろうさい病院 | 藤本 伸一 |
| 157 | 島根県立中央病院 | 阪本 仁 |
| 158 | 北里研究所病院 | 中山 莊平 |
| 159 | 岐阜大学医学部附属病院 | 大野 康 |
| 160 | 長崎医療センター | 池田 喬哉 |
| 161 | JA長野厚生連北信総合病院 | 千秋 智重 |
| 162 | 公立阿伎留医療センター | 三浦 弘之 |
| 163 | 福山医療センター | 高橋 健司 |
| 164 | 東京新宿メディカルセンター | 清水 秀文 |
| 165 | JA長野厚生連南長野医療センター篠ノ井総合病院 | 松尾 明美 |
| 166 | 小張総合病院 | 笹本 磨夫 |
| 167 | 地域医療機能推進機構 中京病院 | 浅野 周一 |
| 168 | 東京品川病院 | 太出 真一郎 |
| 169 | 秋田厚生医療センター | 守田 亮 |
| 170 | 下関市立市民病院 | 名部 裕介 |
| 171 | 八尾市立病院 | 洪 鉉寿 |
| 172 | 日本赤十字社 鳥取赤十字病院 | 中崎 博文 |
| 173 | 製鉄記念八幡病院 | 鈴木 邦裕 |
| 174 | 愛媛大学医学部附属病院 | 山本将一朗 |
| 175 | 原三信病院 | 綿屋 洋 |
| 176 | 福山市民病院 | 高田 一郎 |
| 177 | 函館五稜郭病院 | 角 俊行 |
| 178 | 福岡県済生会福岡総合病院 | 古山 和人 |
| 179 | 済生会令治病院 | 川上 直由 |

| No. | 施設名 | 施設代表者 |
|-----|-----------|-------|
| 180 | 市立吹田市民病院 | 鉄本 訓史 |
| 181 | 松波総合病院 | 坂 英雄 |
| 182 | 松江市立病院 | 武田 賢一 |
| 183 | 平塚共済病院 | 井上 幸久 |
| 184 | 沖縄県立八重山病院 | 吉嶺 厚生 |
| 185 | 石切生喜病院 | 吉本 直樹 |
| 186 | 湘南鎌倉総合病院 | 福井 朋也 |
| 187 | みやぎ県南中核病院 | 佐藤 輝幸 |
| 188 | さいたま赤十字病院 | 川辺 梨恵 |
| 189 | 友愛医療センター | 穴井 諭 |

